

尾辻厚労相に申し入れ

中国残留孤児支援を求める

要望書・署名簿

11万3千35人分を手渡す

公明党の中国残留孤児に対して救済措置を求める議員連盟は、12月14日厚生労働省に尾辻秀久厚労相を訪ね中国残留孤児の援護施策と支援拡充に関する申し入れを行いました。

これには、残留孤児の代表の皆様や浜四津敏子代表代行（参院議員）、松あさら党女性局長（参院議員）、大滝正雄県本部副代表、小林貴美子党女性局副局長らと共に、げんみ正保市議も、県本部国際平和局長として出席しました。要望に対し、尾辻厚労相は、「気持ちよく理解できる。法律に照らして何ができるのかよく考えたい」と答えました。署名にご協力頂きました皆様にご心より感謝申し上げます。出席した社団法人神奈川中国帰国者福祉援護協会理事長菅原幸助氏は孤児救済活動が認められ、今年、横浜弁護士会の人権賞を受賞しました。



残留孤児の代表とともに厚労相と意見交換する議員



要望書の署名簿を厚労相に手渡す

■要望要旨

- ①「人間らしく生きる」にふさわしい生活保障
- ②帰国後三年以内に限定されている援護施策の拡充
- ③残留孤児問題に対する理解を深めるための啓発活動

☆お気軽にご相談下さい☆

市民相談 横浜市議員 **げんなみ 正保**

市会の電話 045-671-3023 FAX 045-681-2060
ホームページ <http://www.ne.jp/asahi/kcmei/gennami>
Eメール gennami@yokohama.email.ne.jp

●国境事業経営消防委員 ●青少年市民スポーツ特別副委員長